長久手市行政評価票

事業番号	32	事業の名称	障害者自立支援業務	担当部署	部	課
					福祉部	福祉課

事業の目的・概要	(目的) 障がいの有無によって分け隔てられることなく相互に人格と個性を尊重しあいながら共生する社会の実現をめざす。 (概要) 障がい者に対し自立を支援し訪問や通所のサービスを提供する。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	各市町村とも障害者自立支援法に基づいて実施

事業期間	事業開始年度	平成18年度	終了(予定)年度	—
事業の対象 (だれ、何に対して)	障がい者、障がい児(保護者)			
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	障がい者が自立した生活を送れるようにする。			

総事業費		H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算
総事業費 (単位:千円)		199,514	234,888	236,767	235,113	246,584
うち	一般財源	49,878	116,280	115,831	140,847	133,266
	国費・県費	149,636	118,608	120,936	94,266	113,318
	地方債	0	0	0	0	0
受益者負担額		0	0	0	0	0

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

	事業を構成する事務事業	目的 対象(だれ、何に対して)	目的 手段(いつ、どのような手段を使って) 4月～ 7月～ 10月～ 1月～	目的 意図(対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の実施結果	成果 成果指標	成果 H23実績 / H24実績 / H24目標値	成果 単位	成果 成果指標の目標値設定の根拠	事業費(単位:千円) H23予算 / H24予算 / H25予算	事業費 H23決算 / H24決算	H24決算の主な内訳(単位:千円)	評価 評価 / 成果 / 事業費	評価の説明
①	障害福祉サービス	障がい者障がい児(保護者)	支給決定したサービスを事業所が提供することで	障がい者が自立した生活を送れるようにする。	制度利用者約150人	制度利用者	150人 150人 170人		この制度は単にサービス利用が増えればよいというものではなく適正に支給することが大切であるため。	199,514 236,767 246,584	234,888		A 維持 維持	障害者自立支援法に定められた事務である
②														
③														
④														

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容

H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	障害福祉サービス	適正な支給を行うために要綱によるサービス支給基準を定める。